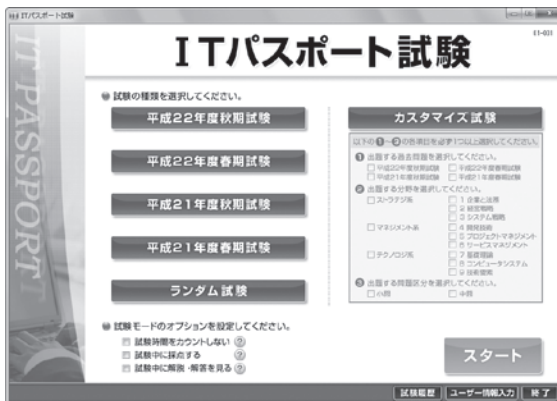


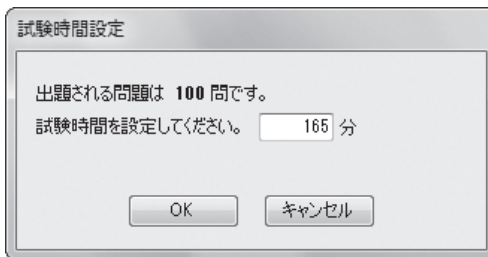
5 過去問題プログラムの使い方

過去問題プログラムを使って、試験を実施する流れを確認しましょう。

1 スタートメニューで試験の種類とオプションを選択する



2 出題数と試験時間を確認する



3 試験実施画面で試験を行う

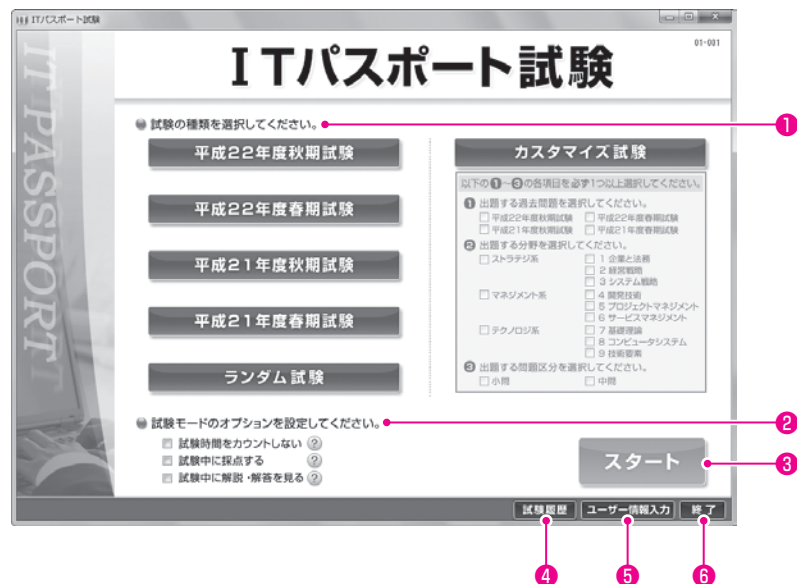


6 過去問題プログラムの画面構成

過去問題プログラムの各画面の名称と役割を確認しましょう。

■スタートメニュー

過去問題プログラムを起動すると、スタートメニューが表示されます。
スタートメニューから実施する試験を選択します。



①試験の種類

実施する試験の種類をひとつ選択します。

- 平成〇〇年度〇期試験：
過去問題1回分がそのまま出題されます。
- ランダム試験：
4回分の過去問題の中からランダムに100問が出題されます。
- カスタマイズ試験：
出題する過去問題、分野、問題区分をユーザーが指定できます。指定した問題が出題されます。

②オプション

必要に応じて、試験モードのオプションを設定します。《?》をポイントすると、オプションの説明が表示されます。

- 試験時間をカウントしない：
にすると、試験時間をカウントせずに試験を行うことができます。
- 試験中に採点する：
にすると、試験中に問題ごとの採点結果を確認できます。
- 試験中に解説・解答を見る：
にすると、試験中に問題ごとの解説と解答を確認できます。

③スタート

クリックすると、《試験時間設定》ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで試験時間を設定して、《OK》をクリックすると、試験が開始されます。

④試験履歴

クリックすると、試験履歴画面が表示されます。

⑤ユーザー情報入力

クリックすると、《ユーザー情報入力》ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでユーザーの名前を入力しておく、試験実施画面にその名前が表示されます。設定していない場合は、パソコンにログインしているユーザーの名前が表示されます。

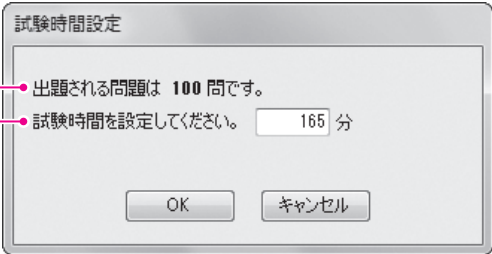
⑥終了

クリックすると、過去問題プログラムが終了します。

POINT ▶▶▶

《試験時間設定》ダイアログボックス

《試験時間設定》ダイアログボックスで出題数を確認したり、試験時間を変更したりできます。



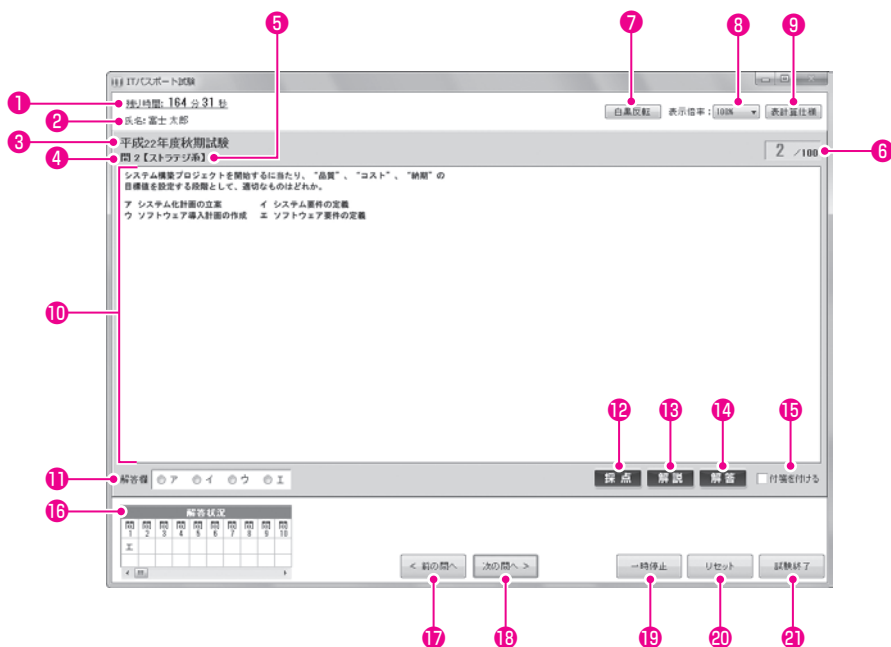
① 出題数
試験に出題される問題の総数が表示されます。
《平成〇〇年度〇期試験》と《ランダム試験》を選択した場合、出題数は必ず100問になります。
《カスタマイズ試験》を選択した場合、該当する問題の数が自動的に表示されます。

② 試験時間
試験時間は、1～999分の範囲で自由に設定できます。

■試験実施画面

試験を開始すると、試験実施画面に問題文が表示されます。

※試験実施画面や採点方法は、当社が独自に開発したもので、本試験のプログラムとは異なります。



①残り時間

残りの試験時間が表示されます。

※スタートメニューのオプションで「試験時間をカウントしない」にすると、残り時間は表示されません。

②氏名

スタートメニューの《ユーザー情報入力》でユーザーの名前を設定している場合、その名前が表示されます。設定していない場合は、パソコンにログインしているユーザーの名前が表示されます。

③試験の種類

現在実施されている試験の種類が表示されます。

④問題番号

現在表示されている問題の番号が表示されます。

⑤カテゴリ

現在表示されている問題のカテゴリが表示されます。

⑥カウント

《平成〇〇年度〇期試験》や《ランダム試験》では、「問題番号／100」が表示されます。《カスタマイズ試験》では、「連続番号／全問題数」が表示されます。

⑦白黒反転

クリックすると、背景色と文字色の白黒を反転できます。

⑧表示倍率

問題文の表示倍率を100～200%の範囲で、10%間隔で設定できます。クリックして、表示される一覧から表示倍率を選択します。

⑨表計算仕様

クリックすると、《表計算仕様》ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで表計算ソフトの機能や用語などを確認できます。

⑩問題文

問題文が表示されます。問題文が一画面にすべて表示されない場合、スクロールバーが表示されます。

⑪解答欄

正解と考える選択肢を にします。

⑫採点

クリックすると、解答した選択肢の正否を判定します。正解の場合は「**正解です**」、不正解の場合は「**不正解です**」と表示されます。

※スタートメニューのオプションで《 試験中に採点する》にすると、《採点》ボタンが表示されます。

⑬解説

クリックすると、《解説》ダイアログボックスが表示されます。

※スタートメニューのオプションで《 試験中に解説・解答を見る》にすると、《解説》ボタンが表示されます。

⑭解答

クリックすると、《解答》ダイアログボックスが表示されます。

※スタートメニューのオプションで《 試験中に解説・解答を見る》にすると、《解答》ボタンが表示されます。

⑮付箋を付ける

クリックすると、現在表示されている問題に付箋が付きまます。あとから見直したい問題に付箋を付けておくと、試験結果画面から復習できます。

⑯解答状況

現在実施されている試験の解答状況を10問ずつ確認できます。問題番号をダブルクリックすると、その問題を表示できます。

⑰前の問へ

クリックすると、前の問題が表示されます。

⑱次の問へ

クリックすると、次の問題が表示されます。

⑲リセット

クリックすると、現在表示されている問題が初期の状態に戻ります。

⑳一時停止

クリックすると、残り時間のカウントが一時的に停止します。

※一時停止すると、《一時停止》ダイアログボックスが表示されます。《再開》をクリックすると、一時停止が解除されます。

㉑試験終了

クリックすると、試験が終了し、試験結果画面が表示されます。試験時間前に試験を強制的に終了させる場合に使います。



POINT ▶▶▶

《試験終了》ダイアログボックス

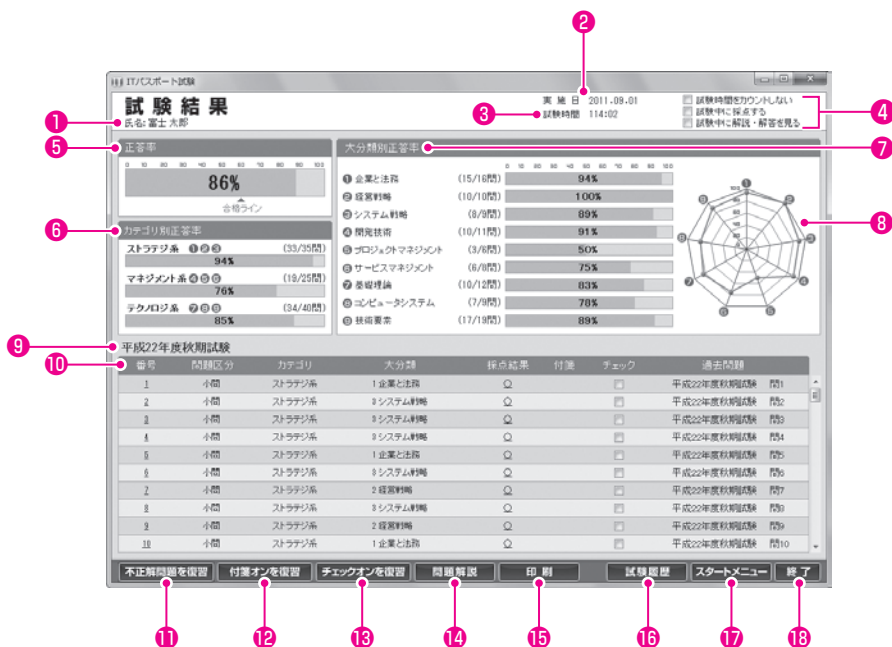
試験時間が経過すると、図のようなメッセージが自動的に表示されます。試験時間内に解答していない問題は、不正解になります。



■試験結果画面

試験が終了すると、自動的に採点が行われ、試験結果画面が表示されます。

※試験結果画面や採点方法は、当社が独自に開発したもので、本試験のプログラムとは異なります。



①氏名

スタートメニューの《ユーザー情報入力》でユーザーの名前を設定している場合、その名前が表示されます。設定していない場合は、パソコンにログインしているユーザーの名前が表示されます。

②実施日

試験を実施した年月日が表示されます。

③試験時間

試験の開始から終了までの所要時間が表示されます。

④オプション

スタートメニューで設定したオプションの状態が表示されます。

⑤正答率

全問題の正答率が%で表示されます。

⑥カテゴリ別正答率

カテゴリ別の正答率が%で表示されます。

⑦大分類別正答率

大分類別の正答率が%で表示されます。

⑧レーダーチャート

大分類別正答率がレーダーチャートで表示されます。苦手な分野を把握するのに便利です。

⑨試験の種類

実施した試験の種類が表示されます。

⑩問題明細

各問題の明細が表示されます。

- 番号 : 問題の番号が表示されます。
番号をクリックすると、その問題を復習できる画面に切り替わります。
- 問題区分: 問題が「小問」または「中問」のどちらであるかが表示されます。
- カテゴリ: 問題のカテゴリが表示されます。
- 大分類 : 問題の大分類が表示されます。

- 採点結果：問題が正解の場合には「○」、不正解の場合には「×」が表示されます。「○」や「×」をクリックすると、その問題の問題解説画面が表示されます。
- 付箋：試験実施画面で付箋を付けた問題は、■が表示されます。
- チェック：復習したい問題をにします。
- 過去問題：出題された過去問題の名称と番号が表示されます。

⑪不正解問題を復習

クリックすると、《採点結果》が「×」の問題を順番に復習できる画面に切り替わります。

⑫付箋オンを復習

クリックすると、《付箋》に■が付いている問題を順番に復習できる画面に切り替わります。

⑬チェックオンを復習

クリックすると、チェックがになっている問題を順番に復習できる画面に切り替わります。

⑭問題解説

クリックすると、問題解説画面が表示されます。

⑮印刷

クリックすると、《ユーザー情報入力》ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでユーザー名を確認して、《OK》をクリックすると、試験結果レポートを出力できます。

⑯試験履歴

クリックすると、試験履歴画面が表示されます。

⑰スタートメニュー

クリックすると、スタートメニューに戻ります。

⑱終了

クリックすると、過去問題プログラムが終了します。



POINT ▶▶▶

試験結果レポート

プリンタが接続されているパソコンでは、《印刷》をクリックすると、次のような試験結果レポートを出力できます。

富士 太郎

ITパスポート試験

平成22年度秋期試験

実施日 2011.08.17
試験時間 114 : 02

試験時間をカウントしない
 試験中に採点する
 試験中に解説・解答を見る

■ 正答率

86%

■ カテゴリ別正答率

ストラテジ系 (33/35 問)

94%

マネジメント系 (19/25 問)

76%

テクノロジー系 (34/40 問)

85%

■ 大分類別正答率

① 企業と法務 (15/16 問)
 94%

② 経営戦略 (10/10 問)
 100%

③ システム戦略 (8/9 問)
 89%

④ 開発技術 (10/11 問)
 91%

⑤ プロジェクトマネジメント (3/6 問)
 50%

⑥ サービスマネジメント (6/8 問)
 75%

⑦ 基礎理論 (10/12 問)
 83%

⑧ コンピュータシステム (7/9 問)
 78%

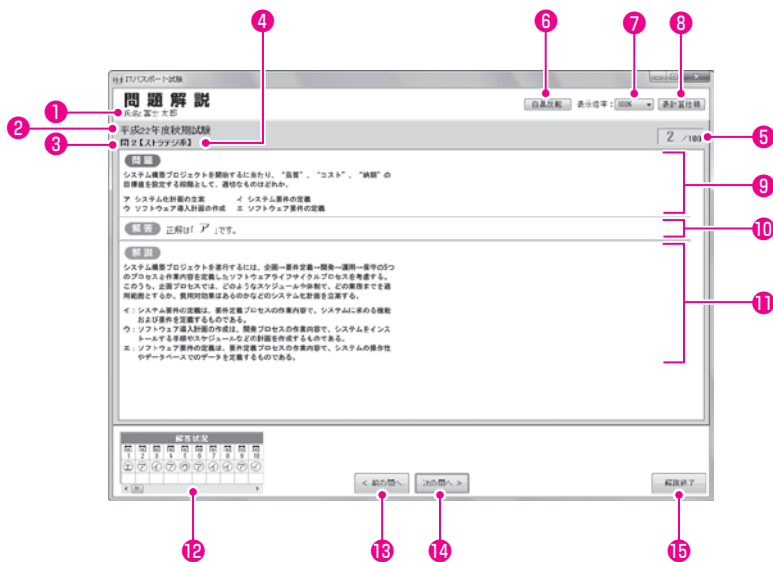
⑨ 技術要素 (17/19 問)
 89%

■ 問題別採点結果

1	○	2	○	3	○	4	○	5	○	6	○	7	○	8	○	9	○	10	○
11	○	12	○	13	○	14	○	15	○	16	○	17	○	18	○	19	○	20	○
21	○	22	○	23	○	24	○	25	○	26	○	27	○	28	○	29	○	30	○
31	×	32	×	33	○	34	×	35	×	36	×	37	○	38	○	39	○	40	○
41	○	42	○	43	○	44	×	45	○	46	○	47	○	48	○	49	○	50	○
51	○	52	×	53	○	54	×	55	○	56	○	57	○	58	○	59	○	60	○
61	○	62	○	63	○	64	×	65	○	66	○	67	○	68	○	69	○	70	○
71	○	72	○	73	×	74	×	75	○	76	○	77	○	78	○	79	○	80	○
81	○	82	○	83	×	84	×	85	○	86	○	87	○	88	○	89	○	90	○
91	○	92	○	93	○	94	○	95	○	96	○	97	○	98	○	99	×	100	○

■問題解説画面

問題解説画面では、各問題に対する解答と解説を確認できます。



①氏名

スタートメニューの《ユーザー情報入力》でユーザーの名前を設定している場合、その名前が表示されます。設定していない場合は、パソコンにログインしているユーザーの名前が表示されます。

②試験の種類

現在実施されている試験の種類が表示されます。

③問題番号

現在表示されている問題の番号が表示されます。

④カテゴリ

現在表示されている問題のカテゴリが表示されます。

⑤カウント

《平成〇〇年度〇期試験》や《ランダム試験》では、「問題番号／100」が表示されます。《カスタマイズ試験》では、「連続番号／全問題数」が表示されます。

⑥白黒反転

クリックすると、背景色と文字色の白黒を反転できます。

⑦表示倍率

問題文の表示倍率を100～200%の範囲で、10%間隔で設定できます。クリックして、表示される一覧から表示倍率を選択します。

⑧表計算仕様

クリックすると、《表計算仕様》ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで表計算ソフトの機能や用語などを確認できます。

⑨問題文

問題文が表示されます。

⑩解答

解答が表示されます。

⑪解説

問題を読み解くための説明文が表示されます。

⑫解答状況

現在実施されている試験の解答状況を10問ずつ確認できます。問題番号をダブルクリックすると、その問題を表示できます。

⑬前の問へ

クリックすると、前の問題が表示されます。

⑭次の問へ

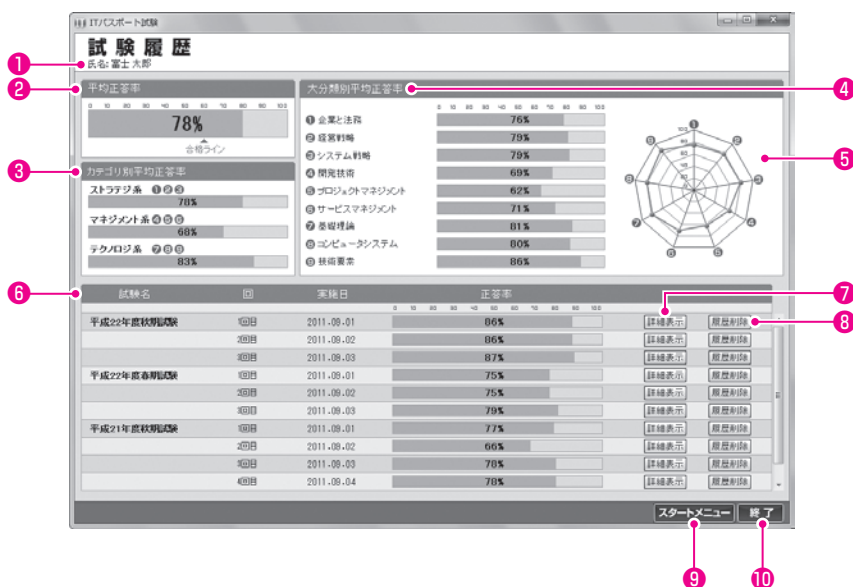
クリックすると、次の問題が表示されます。

⑮解説終了

クリックすると、試験結果画面に戻ります。

■試験履歴画面

試験履歴画面では、これまでに実施した全試験の正答率の平均を確認できます。



①氏名

スタートメニューの《ユーザー情報入力》でユーザーの名前を設定している場合、その名前が表示されます。設定していない場合は、パソコンにログインしているユーザーの名前が表示されます。

②平均正答率

実施した全試験の正答率の平均が%で表示されます。

③カテゴリ別平均正答率

実施した全試験のカテゴリ別正答率の平均が%で表示されます。

④大分類別平均正答率

実施した全試験の大分類別正答率の平均が%で表示されます。

⑤レーダーチャート

大分類別平均正答率がレーダーチャートで表示されます。苦手な分野を把握するのに便利です。

⑥試験明細

これまで実施した試験の明細が表示されます。

●試験名：実施した試験の種類が表示されます。

●回：実施した試験の回数が表示されます。試験履歴として記録されるのは、試験ごとに最も新しい試験10回分です。11回以上試験を実施した場合は、古い試験から削除されます。

●実施日：試験を実施した年月日が表示されます。

●正答率：実施した試験の正答率が表示されます。

⑦詳細表示

クリックすると、選択した回の試験結果画面が表示されます。

⑧履歴削除

クリックすると、選択した試験履歴が削除されます。

⑨スタートメニュー

クリックすると、スタートメニューに戻ります。

⑩終了

クリックすると、過去問題プログラムが終了します。